

あなたにそして自分にも

# どんまいどんまい



## 当たり前前の生活 が幸せのもと！

当たり前が  
幸せだった  
んですね。



3月11日の地震では、今まで経験した事の無いゆれに驚きと恐怖を感じた武田英昭です。

**被災地の皆様には本当に大変なことになり、何と云っていいかわからない気持ちで一杯です。心よりお見舞い申し上げます。**

テレビで被災地の状況がわかっていく中で、お亡くなりになった方が毎日増えて行き、行方不明の方も増え続け、ただただ被害の凄まじさに驚いていました。

**津波の映像をテレビで見て、家や車が情け容赦なくのみ込まれていく様子は体が硬直するような思いでした。**

山形は震度4の地震だけでしたので、殆ど被害もありませんでしたが、地震直後から停電になりました。

日頃、当たり前と思っている電気が止まるとトイレの水が流れなかったり、洗濯機が使えなかった

「どんまい どんま〜い」

他の月の「どんまい どんま〜い」を見逃した方は**鞆タケダのホームページからぜひ御覧下さい。**

失敗した時、がっかりした時、つらい思いをした時、落ち込まず再チャレンジ出来る様にとの思いで、あなたと私の心のかけ橋レターを送ります。毎月1回発行 発行編集責任者 武田英昭 鞆タケダ 山形県山形市あかねヶ丘 3-18-1 電話：023-644-5633 FAX：023-644-5663

メール：[takeda02-ht@yamagata.email.ne.jp](mailto:takeda02-ht@yamagata.email.ne.jp)

ホームページ URL：<http://www.k-takeda.net/>

ネットショップ：<http://www.k-takeda.net/shop/>

ブログサイト：<http://donmai55.seesaa.net/>

り、本当に困る事が山程、出て来ました。

困る事が出る度に被災地の方の環境は、こんなものじゃない厳しい状況だろうと思いました。

それから、ガソリンや軽油が不足した為に、ガソリンスタンドに六時間位並んで順番待ちをして、二千円分だけの給油でおしまいでした。

ガソリンや軽油不足が深刻なので、各運送会社は営業を休止してしまいました。

品物が入荷もしなければ、出荷をする事も出来なくなっていました。

このままでは、経済が成り立たなくなってしまう。阪神大震災の時も零細企業からどんどん消滅して行ったそうです。

**私は、お客様から「もう休業するしかないなあ」とか「本当に困ったなあ」という話を聞く度に、このまま、ただじっと待っていたんでは、私達の気持ちまでも落ち込んで行き、仕事への活力も失いかねないと思いました。**

「なんとかしなければ」困っているお客様の為に何とか品物を入荷させて、お客様のもとに届けなければと、いろんな手段を考え行動に移しました。被災地の山形への出荷が駄目なら、一度新潟に送ってもらって、新潟のメーカーさんから大変でも送り先を張り替えてもらって山形へ送ってもらったりしました。出荷してもらえ運送業者を探して頼み込んで出荷したりもしました。

**日頃、当たり前と思っている事が、当たり前前に出来なくなった時、本当に当たり前前に生活出来る事がどれだけ幸せなのか痛感させられました。被災地の方の厳しさを考えれば、日頃の当たり前前の生活の大切さをしっかり胸に刻み込んで、これから不平や不満や愚痴を言わないで、感謝の気持ちで生きていかなければと、しみじみ思いました。**

# 長谷川君「入籍」おめでとう♪



この度、前任者田中課長の後任として「寒河江方面、新庄方面」の担当をさせて頂く事になりました長谷川大智です。

私に出来る事は精一杯、真心を込めて対応させて頂きますので宜しくお願いします。

**プライベートの面では、学生時代から交際していた彼女と三月に婚姻届をして入籍しました。これから新生活が始まると思った矢先にあの東北地方太平洋沖大震災が、私の新妻の実家の宮城県多賀城市を直撃しました。大地震の後の津波、そしてすぐ近くの石油コンビナートの爆発と一変して地獄と化してしまいました。**

ちょうどその時、私の嫁は実家に帰っていて、途端に連絡が取れなくなってしまいました。

山形も地震の影響ですぐ停電してしまい、ガソリンスタンドも給油が難しくなっていました。何か所もガソリンスタンドの給油の為に列に並び直して、何とか満タンにして被災地へ向かいました。

被災地では、目に映るもの全てが悲惨で涙ながらに避難所を探し回りました。

**被災者の皆さんの苦しそうな顔、私と同じように家族を必死で探す人の姿が今も脳裏に焼き付いて離れません。**

そんな最悪の状況でも、逆に私を気遣ってくれる方や情報をくれる方々に勇気を頂きながら探し続けました。

一日目はとうとう探しきれなく一旦山形に戻り、翌日、又探しに行つて、やっと無事であるとの情報をもらい、避難している居場所もわかり迎えに行く事が出来ました。

避難していた場所の方もとても優しくて安心しました。家族、親族共みんなの無事も確認出来ました。

**嫁の実家は一階全てが浸水して、車が流されてしまったそうです。**

**それでも命があった事に感謝して、今必死に片付けを頑張っています。**

今回の震災によって失ったものが沢山あります。しかし、廻りの人の温かさを得る事が出来ました。

これからは自分から廻りの人に優しくして、家族と共に生活出来る事に感謝しながら生きていきたいと思っています。 長谷川大智

~~~~~

**長谷川君、入籍おめでとうございます。その八日後に起きた大震災では、奥さんと再会出来て本当に良かったですね。**

**今回の大震災で二人の絆はより深いものになった事でしょう。**

これからは家族を大切にしながら、仕事に励んで幸せな家庭を築いていって下さい。

長谷川君のこれからの人生を応援します。

武田英昭

“どんまい どんまい”を読んでいかがだったでしょうか。「あなた」の感想をお聞かせ下さい。

電話 023-644-5633

FAX 023-644-5663

Eメール [takeda02-ht@yamagata.email.ne.jp](mailto:takeda02-ht@yamagata.email.ne.jp)

武田英昭までお願いします。どんな事でもいいです。是非ともおねがいしま～す。

